

会 見 日 2023/05/15

## 第27回伊豆文学賞作品募集



# 第27回伊豆文学賞 作品募集の開始

～小説・随筆・紀行文部門は賞金100万円（掌篇部門は賞金5万円）～

静岡県と静岡県教育委員会及び伊豆文学フェスティバル実行委員会では文学の地として名高い伊豆地域をはじめとする本県の魅力を全国に発信するため1997年から毎年伊豆文学賞を開催しています。

本文学賞は直木賞作家の今村翔吾氏も過去の受賞者に名を連ねる、歴史ある文学賞として認められており、本年も第27回目を5月より募集を開始しています。

多くの皆様から、静岡県の多彩な魅力に思いを込めた作品の応募をお待ちしています。

### ○募集内容

部門名	小説・随筆・紀行文部門	掌篇（しょうへん）部門（短編）
賞	最優秀賞 1編 表彰状、賞金100万円 優 秀 賞 1編 表彰状、賞金 20万円 佳 作 2編 表彰状、賞金 5万円	最優秀賞 1編 表彰状、賞金 5万円 優 秀 賞 5編 表彰状、賞金 1万円
応募締切	令和5年10月1日（日）当日消印有効	令和5年9月17日（日）当日消印有効

なお今年度の募集チラシは、静岡デザイン専門学校 の学生によるデザインで作成したもので、伊豆と文学を強く印象づける 仕上がりになっています。

・ 応募に関する詳細については、下記ホームページを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/bunkageijutsu/bunkaevent/1041162/1044340/1053492/1053493.html>

### ○本件に関するお問い合わせ

伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局（静岡県文化政策課内）

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

電話 054-221-3109 FAX 054-221-2827

Mail : <mailto:izufes@pref.shizuoka.lg.jp>



担当 : スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課

連絡先 : 文化振興班 TEL 054-221-3109

伊豆の魅力も、あなたの魅力も

第27回

# 伊豆文学賞 作品募集

小説・随筆・紀行文部門の最優秀賞は、

賞金100万円のほか、

入賞作品を掲載した

「優秀作品集」

を出版します。



「伊豆文学賞」優秀作品集

【小説・随筆・紀行文部門】伊豆をはじめとする静岡県内各地の自然、地名、行事、人物、歴史などを題材(テーマ)にした小説、随筆、紀行文。

応募締切:令和5年10月1日(日)

※当日消印有効(電子メールでの応募は当日着信分まで)

■最優秀賞 1 編:表彰状、賞金 100 万円 【応募規定】  
400字詰め原稿用紙換算  
※小説・随筆・紀行文部門の最優秀賞受賞作品は令和6年3月発売の  
祥伝社小説NON4月号に掲載予定  
(1)小説:30枚~80枚程度  
(2)随筆・紀行文:20枚~40枚程度

■優秀賞 1 編:表彰状、賞金 20 万円

■佳作 2 編:表彰状、賞金 5 万円

【学篇部門】伊豆をはじめとする静岡県内各地の自然、地名、行事、人物、歴史などを素材(パーツ)に取り入れた短編作品。ジャンル不問。

応募締切:令和5年9月17日(日)

※当日消印有効(電子メールでの応募は当日着信分まで)

■最優秀賞 1 編:表彰状、賞金 5 万円 【応募規定】  
400字原稿用紙5枚程度  
※両部門ともに、電子メールでの応募が可能です。  
表紙と作品を、マイクロソフトワードで作成、又は  
テキスト形式で保存の上、添付して送信してください。

## 【審査員】

【小説・随筆・紀行文部門】



三木卓

作家、第69回芥川賞受賞・  
日本芸術院会員



村松友視

作家、第87回  
直木賞受賞



嵐山光三郎

作家、第58回  
読売文学賞受賞



太田治子

作家、第1回坪田譲治  
文学賞受賞

## 【学篇部門】



村松友視

作家、第87回  
直木賞受賞



諸田玲子

作家、第26回  
新田次郎賞受賞



中村直美

㈱交通新聞社常務取締役  
コミュニケーション  
デザイン事業部長

※応募の際は、事前にチラシやHPに掲載の募集要項をご確認ください。

【問合せ】伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6  
静岡県文化政策課「伊豆文学賞」係  
電話 054-221-3109 FAX 054-221-2827  
Eメール izufes@pref.shizuoka.lg.jp



【主催】静岡県・静岡県教育委員会・伊豆文学フェスティバル実行委員会

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとする静岡県の様々な魅力を、文学(書くこと、読むこと)を通じて全国に発信するため、静岡県内の自然や地名、行事、人物、歴史などを題材や素材にした新たな文章作品を募集します。

## 1 応募資格

年齢・国籍を問わず、どなたでも応募できます。

## 2 応募上の注意

- (1) 横長A4サイズ用紙に縦書きで作成してください(手書き、ワープロ原稿とも)。
  - ※ 日本語文による著者個人の**自作未発表作品**に限ります。なお、インターネット上の掲載作品、同人誌、自費出版等で発表した作品で営利目的ではないもの、及び、賞金の有無に関わらず文学賞やコンクール等で受賞(入賞・入選等)していない作品は未発表として取扱います。
  - ※ ワープロ原稿の場合は、横長A4サイズの用紙に縦書きで、1ページを縦30字×横40行に設定の上、文字サイズは12ポイント程度で作成してください(ホームページに見本データがあります)。
  - ※ 手書き原稿の場合は、ボールペン等を用いて読みやすい字で書いてください。
- (2) 表紙に次の内容を記入してください。
  - ①部門・種別名(小説、随筆、紀行文、掌篇の別)、②題名、③住所、④氏名(ペンネームの場合は本名も別記)、⑤生年月日、⑥電話番号、⑦職業(学生の場合は学校名)、⑧Eメールアドレス(お持ちの方)、⑨応募作品の400字詰原稿用紙換算枚数※、⑩今回の募集を知った方法(雑誌名、ホームページ名、図書館、事務局からのお知らせ等)、⑪応募動機
  - ※ 換算には文字数だけでなく空白字数も含まれます。手書き原稿は使用枚数分、ワープロ原稿は1,200字1ページ(30字×40行)を3枚と数えてください。
  - ※ 表紙作成例はホームページで御覧いただけます。
- (3) 原稿の冒頭には「部門名」及び「題名」のみをお書きください(氏名等は記入しないこと)。
- (4) 原稿には通し番号を記入し、重ねた原稿の右端をクリップ等で留めてください(ホチキス、とじひもは不可)。
- (5) 以上の注意事項を満たしていない作品は、規定外として選考の対象になりません。

## 3 発表

令和6年1月下旬(予定)

入賞者に直接通知すると共に、ホームページで結果を公表予定です。(「伊豆文学賞」「伊豆文学フェスティバル」で検索)

※社会情勢等により発表が遅れる場合もあります。

## 4 その他

- (1) 応募作品は**返却しませんので、必要な方は予めコピーをしておいてください**。また、作品到着の確認を除き、提出後の問い合わせには応じられません。
- (2) 入賞作品の著作権はすべて主催者に帰属します。
- (3) 入賞作品を収録した優秀作品集を作成します。
- (4) 応募に関する個人情報は伊豆文学賞に関する連絡・発表以外には使用しません。

## 5 応募・問い合わせ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

静岡県文化政策課「伊豆文学賞」係

電話 054-221-3109 FAX 054-221-2827

Eメール [izufes@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:izufes@pref.shizuoka.lg.jp)

※2023年5月1日から上記メールアドレスへ変更となっています。



ホームページ

主催 静岡県・静岡県教育委員会・伊豆文学フェスティバル実行委員会  
後援 文化庁・読売新聞東京本社・伊豆新聞本社  
協賛 スルガ銀行  
協力 静岡県書店大賞実行委員会

ふじのくに  
芸術祭  
ふじのくに  
芸術回廊